

大頭仁先生古稀祝賀会趣意書

拝啓

寒冷の候、皆様には益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、大頭仁先生は、本年一月二十日にめでたく古稀を迎えられ、三月三十一日をもって早稲田大学を定年退職されることになりました。

先生は、昭和二十八年三月に早稲田大学理工学部応用物理学科の一回生として御卒業になり、同大学大学院理工学研究科物理学及応用物理学専攻において物性物理学を学ばれた後、東京大学生産研究所久保田広研究室にて情報光学の研究に従事されました。昭和三十二年から文部省国費留学生として研究生活を送られたウィーン工科大学において昭和三十四年六月に「多光束干渉法の情報光学」の御研究により Dr. Techn. (工学博士) の学位を授与されました。その後、西ドイツ連邦立理工学研究所およびスウェーデン王立理工学研究所にてボストク研究員として勤務された後、昭和三十六年四月に早稲田大学理工学部応用物理学科の専任講師として応用光学研究室を開かれました。その後昭和三十九年四月に同助教授、昭和四十四年四月に同教授に昇任されました。また、昭和四十五年十月から二年間はフルブライト交換教授として米国ワシントン大学医学部眼科客員教授として、さらには平成八年から九年にかけてドイツのミュンスター大学医学部生命研究所客員教授として眼科光学の研究と教育に従事されました。

ご研究は極めて多岐にわたり、早くから光通信の将来性に着目され、光ファイバーやガラスレーザー、ファイバーレーザー、さらには光導波路デバイスや光メモリーなど光・量子エレクトロニクス分野の先駆的研究に取り組んで進取の精神を発揮される一方で、視覚系の空間周波数特性をはじめ、ホログラフィーによる眼球内部の三次元計測、レーザースペックルの動的挙動とその屈折異常検査への応用、レーザー走査型眼底カメラの開発のほか、皮膚刺激による重度視覚障害者への文字情報伝達、二眼式ディスプレイによる立体知覚の解明などにもあたられ、視覚光学や感覚代行の研究を通して生命科学の発展と人類の福祉への貢献にも努めてこられました。

先生は、これまでに御自身の研究室で育てた学部卒業研究生および大学院学生二百名以上を、有為な人材として社会に送り出すとともに、学内行政職として理事、大学院理工学研究科委員長、理工学部教務主任などを歴任されました。この間、化学新棟、大学院・理工総研新棟およびハイテクリサーチセンター棟の建設など大久保キャンパスの整備を推進し、早稲田大学国際会議場の建設と産学連携をめざす本庄リサーチパーク構想にも深く関わるなど、一貫して早稲田大学の発展に力を尽くしてこられ、現在も評議員として大学の経営と将来の展開にお心を砕かれています。

学外においても、日本眼科学学会理事長、応用物理学会理事、日本光学会幹事長などの要職を歴任され、学会活動で活躍される一方で、一貫して実学を尊ばれ、早稲田眼鏡専門学校校長、国際標準化機構(ISO)専門委員会日本代表として実社会にも大きな貢献をされてきました。この間、生理光学研究会(現日本視覚学会)や感覚代行研究会、日本眼鏡学ソサエティーなどの発足に尽力されたり、日本学術会議光学分科会長、通産省福祉機器開発委員や厚生省薬事審議会委員など、国政にも幅広く貢献されました。海外においても「生命科学における光学」国際会議の設立とその会長としても活躍されました。

先生のこれまでのご業績を讃え、長年のご努力と温かいご指導に感謝するために、早稲田大学光学研究室の卒業生、および学内外のご活動を通じて先生と関わってこられた方々が集まり、左記の行事を通して先生の古稀をお祝いしたいと存じます。

ご多用のところ恐縮ですが、本趣意にご賛同いただき、ご協力を賜りたくお願い申し上げます。

敬具

平成十四年一月

大頭仁先生古稀祝賀会 発起人一同

各位

記

一、最終講義

日時 平成十四年三月九日(土) 午後二時～四時四十五分

会場 早稲田大学理工学部五七号館二〇二教室

プログラム 応用物理学科主任挨拶 堤 正義 教授

一、 “Insights - Holographic Endoscopy” (14:10～15:10)

Prof. Gert von Bally (ドイツ・ミュンスター大学教授)

二、 「光と視覚と環境」 大頭 仁 先生 (15:15～16:45)

一、祝賀パーティー

日時 平成十四年三月九日(土) 午後五時半 受付開始

午後六時 開宴

会場 リーガロイヤルホテル早稲田 二階 ダイヤモンドの間

東京都新宿区戸塚町 一一一〇四 電話 〇三一五二八五一 一一二一

会 費 一万円 (ご同伴者は五千元)

一、記念品

記念品代として、最終講義・パーティーの出欠とは別に一口(五千元)以上のご拠金を賜り、その一部を記念論文集の出版等に充てさせていただきます。

払込方法

パーティー会費ならびに記念品代は同封の郵便振替払込書にて、**二月二十日(水)**までに御送金いただければ幸いです。

なお、準備の都合がありますので、大変恐縮ですが、記念行事へのご参加を同封葉書にて**二月八日(金)**までにお知らせ下さいますようお願い申し上げます。

連絡先

〒一六九、八五五五 東京都新宿区大久保 三、四、一

早稲田大学理工学部応用物理学科 小松研究室内

大頭仁先生古稀祝賀会 実行委員会 事務局

電話 ○三一五二八六一三二二四

e-mail komatsu@mn.waseda.ac.jp

大頭仁先生古稀祝賀会 發起人名簿 (五十音順・敬称略)

合崎紳一郎	青木尚	青木則佳	青山一生	赤塚滋	上利雄二郎	秋田康貴
秋本真喜	阿久津克之	浅井昌樹	浅沼貞夫	浅野高史	朝比奈興人	遊馬嘉人
阿部新太郎	阿部博也	阿部政弘	阿部吉幸	尼子 淳	荒木 完	荒木博宣
有岡果奈	有住幸二	池上博章	池澤敏夫	池田光男	池津庸平	石川則夫
石坂哲	石田和行	石田 知	石塚昭紀	石塚哲郎	和泉行男	泉田 史
磯 俊樹	磯野春雄	市川光成	伊藤卿一	伊藤徳久	伊藤利之	稲森紘一
井上 章	井上修一郎	井上健正	○井上哲理	今井義久	祝原考司	岩城孝明
岩崎信一	岩田鉄士	上江洲由晃	上原 勉	魚里 博	◎鵜飼一彦	宇田応之
内川恵二	内田篤志	内田史朗	宇野順之	梅沢 昇	梅田敏和	梅田宗和
江頭信正	江森康文	円城寺征人	遠藤彦九	大垣正勝	大川訓生	大久保英彦
大久保泰伸	大里 潔	大島敦行	太田 信一	大高 浩	大滝 学	大塚忠雄
大附辰夫	大島真吾	大場一郎	大場洋士	大橋弘美	大村恵昭	大山健次郎
岡田貞実	小方誠司	岡田徳久	岡田 学	岡本育三	岡本勝年	小川 一郎
○小川良太	奥村将貴	○奥山文雄	小沢秀雄	尾島俊雄	小野勝也	小野寺 剛
折井誠司	鑑谷賢治	此内 修	掛田彰孝	風間健男	梶田雅義	○勝間ひでし
加藤一寿	加藤諦三	加藤寛治	加藤 洌	加藤 卓	加藤久幸	加藤正猛
加藤慶男	金井昭雄	金平克之	上林 一郎	神谷聡志	嘉村洋平	川口守幸
川端秀仁	川村知広	川本裕司	河原哲夫	木方伸一郎	菊池美香	菊地 靖
北原健二	北原 豊	木下 恵	木村正資	行司正成	清末哲彦	清田泰次郎
金 義薫	金 京泰	キンマウントウエ	空閑 明	草川 徹	楠 正顕	国本幸孝
熊谷輝一	久山和人	倉澤雄児	倉敷賢一	倉島 慶	蔵田陽一	栗田隆雄
○久米祐一郎	栗原雅男	栗山 淳	黒岩 健	郡司文明	玄間隆志	小出温子
高阪裕史	河野道生	小 菅 彰	後藤尚志	後藤有里	小林公一	小林 誉
◎小松進一	五味史光	小宮大作	小柳晴揮	小山 理	小山剛史	今野邦男
齊田真也	斉藤彰久	斉藤謙治	斎藤 勉	斉藤良治	佐伯 論	坂上英一
坂倉正洋	坂田美千穂	坂根 学	坂本和之	坂本貞夫	坂本保夫	崎間伸洋
櫻井 豊	酒匂康博	佐々木幸一	佐々木達治	佐々木浩子	定方 徹	佐藤重忠
佐藤秀樹	左部校之	佐野 徹	猿渡健郎	沢田 均	重野秀司	志津由彦
島上正人	島田邦夫	島田喜夫	清水 治	清水 薫	○清水賀代	清水延広
清水 豊	志村 啓	下津浦康裕	城 和彦	○庄野裕夫	城田英二	白山晰也
進藤 修	新谷幹夫	鈴木章雄	鈴木 潔	鈴木崇之	鈴木俊夫	鈴木直也
須田繁幸	須原浩之	角 克人	関根 実	関屋 孝	瀬津 徹	曽根公毅
曽根義陽	染村 庸	染谷 厚	孫 逸然	高木 栄	高木益太郎	○高木康博
高戸範夫	高橋文男	高橋浩一	高橋 晋	高橋俊仁	高橋豊和	高間弘典
高水浩二	高山敏郎	瀧本慶一郎	竹井英陽	武田正一郎	竹田 元	竹村安弘
田崎洋志	田島 晃	多田 愈	立原 悟	竜田邦明	辰野 響	田中信也
田中弘幸	棚橋一郎	玉田一聖	樽見紀慶	津田節哉	槌田 博	堤 正義
津野隆夫	手島康幸	照沼武司	土井邦雄	時國滋夫	鴫田由美子	徳田和平
得丸 祥	所 敬	戸波一成	戸沼正雄	富沢将人	富田千登美	富田良三
富永英義	鳥居修晃	永井昌平	中井武彦	中里精志	中島啓幾	中嶋 薫
中島康晴	永田哲生	中野有朋	中村彰浩	中村克正	中山泰成	並木 周
行田尚義	檜村誠司	那波信彦	南波昭宏	西 一 嘉	西川真悟	西田洋一
西田信夫	西信元嗣	西村雅文	西山周男	丹羽信之	沼田 至	野辺継男

野呂影男	萩原由起夫	白田一夫	橋浦明彦	○橋本武	○橋本信幸	橋本仁
長谷川晃	畠山忠知	◎畑田豊彦	畠中一浩	波多野好信	服部仁	服部真人
○服部雅之	花形勇	浜野康和	林光久	林克彦	林友一郎	林善紀
原研史	原徳隆	伴箕吉	樋口英昌	日隈薫	久松正和	福島桂子
福田節	福留正男	福岡康文	福家公康	藤井澄	藤沢彰	藤森覚
二方正	二子石泰人	古沢武雄	古橋康一	星宏明	細川優子	堀口能生
前島良造	曲克明	馬杉和宏	増田高	松井嘉雄	松澤均	松下要
松下茂雄	松下奈緒	松園淳史	松本学	松本徹	松本美保	松山茂
丸山文夫	三上隆司	三上宣尚	水野雅仁	溝畑彰洋	御手洗裕輔	三井彰
美濃部隆	三宅義之	宮坂聡	宮崎正之	宮地正造	向井周太郎	村上修一
村野正泰	村松容子	本杉純生	○森峰生	盛岡敏夫	森川茂美	森口晴彦
森戸晋	森野剛志	柳沼利典	矢島彰	矢島悟	矢島久	安井馨
安田裕昭	安間哲史	谷戸大介	梁島謙次	梁瀬陽太郎	山内久	山口典久
山口一郎	山口正樹	山崎邦康	山崎康宏	山田聡	山田孝	山田康幸
山田悠	山本周平	山本英治	熊取谷昭彦	吉井功	吉川晶	吉田健
吉野慎一	吉野まどか	米山正秀	鎧沢勇	劉龍輝	若井卓実	和久井秀一
和気典二	和田伸彦	渡辺明	渡辺直樹	渡部昭憲		

（○…実行委員、◎…実行委員代表）